

# My Story

楽団員  
連載

広響楽団員が音楽との出会いや広響との出会いを語ります。

いつも広響を応援していただきありがとうございます。

私は小さい頃、祖母がラジカセから流してくれる童謡に乗って歌を唄う毎日でした。

ピアノも習わせてもらい、気付けば音楽が大好きになっていました。

偶然にも私の通う中学校は、当時全国大会へ出場する熱心な吹奏楽部があり、先輩から誘われて入部することになりました。吹奏楽といったらフルート!と思いき、第1希望にフルートを書きましたが希望は通らず、一旦は人数の多いクラリネットに決まっていたのです。しかしある日、顧問の先生に「お前、この楽器をやってみるか?」と出されたファゴットをブーッと吹いてみたら音が鳴ったのです。

運命を感じてファゴットに即決しました。練習をするほどファゴットが好きになり、メロディではなく伴奏を担当する事が特に楽しく、自分の性にあっていたのかもしれない。高校も強豪校を選び、吹奏楽の甲子園「普門館」を目指すべく練習に明け暮れました。高校ではマーチングも経験し、ファゴットをブンブン振り回しながら歩きました。そして芸大に入り、素晴らしい師匠や先輩、後輩、同級生の元、沢山の方々との出会いもありながら、様々な音楽の事を学びました。ファゴットの先生方は皆さんオーケストラに於けるファゴットの醍醐味をたっぷりと教えてくださいました。通奏低音のこと、ハーモニーのこと、弦楽器の音に乗った時の快感等々…。そんな中迎えた最終学年でいくつかオーケストラのオーディションを受け、広響が私を選んでくださいました。

私の師匠の岡崎耕治先生は広島のご出身で、先生の故郷で演奏させて頂けるのは恐れ多くも嬉しい事です。団員さんもお客さんも温かい広響、この中の一員になれて本当に幸せです。

これからもこの温かい広島で下野音楽総監督と共に、沢山の音を奏で、お客様に夢心地を味わって頂きたいです。

これからも広響を宜しく願っています。ファゴットにも注目してみてくださいね!



ファゴット奏者  
廣幡 敦子

いつも広響を応援して下さる皆様、はじめまして。

6月1日付で入団いたしました、トランペットの金井晶子です。

私の音楽との出会いは3歳の頃から習い始めたピアノでした。幼い頃から音楽はとても好きで歌ったり踊ったりしていましたが、練習があまり好きではなく、ピアノは一向に上達しませんでした。

中学生になり、打楽器を演奏してみたくて吹奏楽部に入りました。ハーフのかっこいい先輩に勧められて、なんとなく吹いたトランペットはすんなり音が鳴り、心の中で「ああ、打楽器じゃなくてトランペットになる気がする…」と思ったのは今でも覚えています。その直感は当たり、担当はトランペットになりました。嫌々ながら始めましたが、やってみると練習や合奏が楽しくて仕方がなく、四六時中トランペットのこと考えるほど好きになっていました。

吹奏楽がしたい一心で選んだ高校は、動きながら演奏するマーチングというものが盛んで、運動部並みの厳しい環境の中、毎日朝から晩までクラブ活動に専念しました。そんな日々明け暮れる中、高校2年生頃からトランペットの専門教育を受けるために、音楽大学を志望するようになりました。あまりに熱中していたからか両親も音楽大学への進学を勧めてくれ、大阪音楽大学に入学しました。大学1年生の夏に人生で初めてオーケストラの本番の機会をいただき、ベートーヴェンの交響曲第5番「運命」を演奏しました。今思えばまさに運命的な出会いで、魅力にとりつかれた私はオーケストラの演奏会をたくさん聴きに行きました。とにかくかっこいいオーケストラのトランペットに憧れ、「オーケストラのトランペット奏者になりたい、私もあの舞台に立ちたい!」という気持ちがどんどん強くなりました。そして大学院を修了してすぐに広島交響楽団のオーディションを受けました。今、憧れのオーケストラの奏者になれたこと、そして広島交響楽団の一員に迎えていただいたことを心から光栄に思います。オーケストラに初めて出会った時のワクワクして嬉しくてたまらなかった気持ちを忘れないよう、これからもより一層精進し、皆さまに素敵な音楽をお届けできるよう頑張ります。応援よろしく願っています。



トランペット奏者  
金井 晶子

## 編集 後記

下野音楽総監督就任からあつという間の3ヶ月。そして今年も広響を取り巻く広島の夏は熱いです!(カープも!!)広島に居ると8月6日を迎える度に「ああ、また1年たったのだ」と思う…アフィニス夏の音楽祭も今年で最後、一杯の夏を音楽と共に、そして皆様と共に過ごしたいですね!

## 公益社団法人 広島交響楽協会

(受付時間 平日9:00~17:20)  
TEL 082-532-3080 FAX 082-532-3081  
URL <http://hirokyo.or.jp> E-mail [info@hirokyo.or.jp](mailto:info@hirokyo.or.jp)

# TREND HIROKYO

トレンド広響  
No.89  
2017年夏号



下野電也音楽総監督就任  
~広響、新時代~

公益社団法人 広島交響楽協会

〒730-0842 広島市中区舟入中町9-12 舟入信愛ビル3F  
TEL 082-532-3080 FAX 082-532-3081 URL <http://hirokyo.or.jp> E-mail [info@hirokyo.or.jp](mailto:info@hirokyo.or.jp)

## この夏、広島でのファイナルを迎える アフィニス夏の音楽祭 2017 広島

全国のプロ・オーケストラ奏者と海外の名門オーケストラの首席奏者などが広島に集って開催する《アフィニス夏の音楽祭2017広島》。広島では2009年から隔年で5回目の開催となる今回がファイナルとなります。プロ・オーケストラの支援を趣旨とする(公財)アフィニス文化財団が1989年よりオケ演奏者の研鑽と交流の場として長野県飯田市を会場にスタートさせ今年で29回目を迎える歴史ある音楽祭です。その最大の特徴は、充実した音楽作り。アンサンブルの原点に立ち返り小編成の作品を集中的にセミナーとして取り組みその成果を室内楽演奏会として披露。また個々のアンサンブルの延長線上にあるオーケストラの作品も取り上げ音楽祭の集大成としています。

日本オーケストラ連盟に加盟する全国33のプロ・オーケストラには約2000人の奏者が在席していますが、その中からさらに選抜されたメンバーと、海外

からは初参加となるゲヴァントハウス管首席ティンパニ奏者のマティアス・ミュラーなど一流の招聘演奏家に加わる一期一会のオーケストラができあがります。所属するオーケストラの枠を超え、音楽的な新しい刺激を演奏家同士が受けるまさにプロ音楽家の夏合宿とも言える内容で、フィナーレを飾る合同オーケストラ演奏会では演奏レベルの高さは勿論、まるで過ぎゆく夏を愛しむかのような熱演で、このアフィニス夏の音楽祭ならではの高揚感に包まれます。8/27の合同オーケストラ演奏会の指揮をとるのは、広響終身名誉指揮者の秋山和慶。広島での音楽祭に携わってきた秋山が選んだのは、ブラームスの交響曲第2番。夏の避暑地で一気に書き上げた、ブラームスの「田園」交響曲とも言われ、秋山にとっても指揮者デビューを飾るなど思い入れ深い作品。喜びと慈愛に満ちたこの曲で音楽祭の大フィナーレを飾るのは秋山らしい選曲と言えるでしょう。前半には、指揮者無しでのハイドンの交響曲第100番「軍隊」をおおくりします。アフィニス夏の音楽祭では、音楽家と地域の皆様との交流の場として、様々な音楽交流プログラムも予定しています。中でも8/26のあいうえおオーケストラでは、広響音楽総監督の下野電也が登場し指揮とお話を交えて小学生とその保護者を対象にした楽しいコンサートを予定しています。下野は、聴衆・参加者・スタッフ、皆が涙したという飯田開催の音楽祭フィナーレを指揮しており、音楽祭への想いも一入です。入場は事前応募が必要(7/31まで)です。プロオケ奏者による白熱の《アフィニス夏の音楽祭2017広島》ファイナル、ご期待ください。

### 合同オーケストラ

8月27日(日)  
15:00開演(14:00開場)  
【会場】JMSアステールプラザ・大ホール

指揮:秋山和慶  
【曲目】ハイドン/交響曲第100番ト長調Hob.I-100  
【軍隊】(指揮者なしでの演奏)  
ブラームス/交響曲第2番ニ長調Op.73  
【チケット】S席:5,200円 A席:4,200円  
B席:3,200円(学生:1,500円)

お申し込み・お問い合わせ 広響事務局 TEL082-532-3080



## アフィニス夏の音楽祭 2017 広島

室内楽演奏会 【会場】JMSアステールプラザ・大ホール

1 8月22日(火)  
19:00開演(18:30開場)

【曲目】  
ブラームス/弦楽六重奏曲第2番  
ト長調Op.36  
N.ゲーゼ/弦楽八重奏曲へ長調Op.17  
モーツァルト/セレナード第12番  
ハ短調K.388(384a)  
【ナハトムジーク】

2 8月23日(水)  
19:00開演(18:30開場)

【曲目】  
A.ブラン/七重奏曲変ホ長調Op.40  
ダンディ/弦楽六重奏曲変ト長調Op.92  
ブラームス=ネックス/セレナード第1番ニ長調  
Op.11(九重奏版)

【チケット】室内楽演奏会 1 2 3 一般:2,500円 学生:1,000円

音楽祭ホームページ <http://affinis-hiroshima.com/>

3 8月24日(木)  
19:00開演(18:30開場)

【曲目】  
オンスロー/七重奏曲変ト長調Op.79  
ハイドン/交響曲第100番ト長調  
Hob.I-100【軍隊】

## 招聘演奏家

Invited  
musicians



音楽監督/ヴァイオリン  
四方 恭子  
京都市立芸術大学・教授  
東京都交響楽団・ソロコンサートマスター



指揮  
秋山 和慶  
広島交響楽団・終身名誉指揮者



指揮  
下野 電也  
広島交響楽団・音楽総監督



ヴァイオリン  
ヘンリック・ホッホシルト  
ライプツィヒ・ゲヴァントハウス  
管弦楽団・コンサートマスター



ヴァイオリン  
ホルン・ペシュティ  
ショットガルト  
放送交響楽団・首席



チェロ  
イヴ・サヴァリ  
バイエルン国立歌劇場管弦楽団・  
ソロチェリスト



コントラバス  
イェルク・リノヴァツキ  
リュウベック音楽大学・教授



フルート  
ヘンリック・ヴィーゼ  
バイエルン放送交響楽団・首席  
ミュンヘン・パッハ管弦楽団



オーボエ  
エマニュエル・アビュール  
マンハイム音楽大学 教授  
バーゼル音楽院・教授  
元ロンドン交響楽団・首席



クラリネット  
ライナー・ミュラー＝ヴァン・レウム  
ゲール・フリュンゲン放送交響楽団・首席  
マンハイム音楽大学・教授



ファゴット  
ヘンリック・ラビーン  
ケルンWDR放送交響楽団・首席



ホルン  
エサ・タバニ  
フランクフルト音楽大学・教授  
元フランクフルト放送交響楽団・首席



ティンパニ  
マティアス・ミュラー  
ライプツィヒ・ゲヴァントハウス  
管弦楽団・首席

# 広島夏の彩る3公演に注目!

## 第27回 呉 定期演奏会 7/30(日)14:30開演 チェコ音楽便り~弦の響と哀愁のメロディー

素晴らしい音響を誇る「呉市文化ホール」で毎年7月に開催しています。注目は何と言ってもカナダのオタワ・ナショナル・アーツ・センター管弦楽団のコンサートマスターを務める川崎洋介と、同楽団のアソシエイト・コンサートマスターのジェシカ・リネバツハの豪華二人のヴァイオリン奏者を招いて、滅多に聴くことができないマルティヌーの2本のヴァイオリンのための協奏曲を演奏すること。しかも二人は夫婦!息の合った共演にぜひご期待ください。指揮は昨年に続き、多彩な才能で聴衆を

魅了した鈴木優人が再登板。後半の「新世界交響曲」では川崎洋介がコンサートマスターを務めるといふから期待がさらに膨らみます!



©Peter Schaaft  
全席指定 S席3,700円~  
【お問い合わせ】広響事務局 082-532-3080まで

## 「平和の夕べ」コンサート Stage1 8/5(土)15:00開演 魂の浄化と美しき未来

今年から正式に会場を広島文化学園HBGホールに移しての開催。原爆投下から今年で72年目を迎えます。昨年5月アメリカ・オバマ大統領が広島を訪問し大きなニュースとなりましたが、広響ではアメリカを代表するピアノの巨匠、ピーター・ゼルキンをソリストに迎えます。曲目は父ドルフ・ゼルキンからの薫陶を受けた「ブラームスの1番」。深い絶望から尊い祈りを経て美しい未来へと向かう、8月5日という特別な日、特別な場所、特別な

ソリストで聴くことは特別な体験として大きな感動を私たちにもたらしてくれることでしょう。指揮は音楽総監督の下野竜也。前半は作曲家自身の体験から魂の浄化を描いたとするR.シュトラウスの交響詩「死と変容」をお届けします。



©Ryudo Shimono  
全席指定 S席5,000円~  
【お問い合わせ】広響事務局 082-532-3080まで

注目の3公演目は表紙で紹介した「アフィニス夏の音楽祭2017広島」です。今回で最後を迎える感動の「合同オーケストラ公演」も聴き納め。以上、皆様のご来場をお待ちしています。

## 大邱オペラ「ラ・ボエーム」公演に出演しました

5月5日(金)広島市・大邱広域市姉妹都市提携20周年記念事業共同制作公演として大邱オペラ団を招聘し、JMSアステールプラザで開催された、プッチーニ作曲の歌劇「ラ・ボエーム」公演に出演いたしました。大邱オペラの歌手の皆さんとは初共演でしたが、その水

準は非常に高く、指揮者のリ・シンサオの卓越した統率力により、広島と大邱、姉妹都市の交流を図る素晴らしい公演となりました。



## 下野竜也 広響音楽総監督 就任披露公演の御礼

4月14日に大阪ザ・シンフォニーホール、16日に広島文化学園HBGホールでそれぞれ開催いたしました下野竜也音楽総監督就任披露「第369回定期演奏会」に多くの皆様にご来場いただき、誠にありがとうございました。ブルックナーの交響曲第8番という大曲プログラムにより、広響新時代を強く印象付ける公演とすることが出来ました。またこの両公演の一部を広響チャンネル(youtube)でお聴きいただくことが出来ます。是非覗いてみてください。



## 平成29年定時総会を開催しました



6月26日(月)に平成29年定時総会が開催され、平成28年度の事業報告・決算報告が承認されました。決算では約5万円の黒字となり、累積損失は約1,700万円に縮小しました。また理事及び監事の任期満了に伴い、新たに理事及び監事の選任が行われ、平成29年度の事業計画についても報告いたしました。理事長の冒頭のあいさつの中では「2019年の日本・ポーランド国交樹立100周年におけるシンフォニア・ヴァルソヴィアとのポーランド合同公演に向け、前向きな検討を行っている」との発言もありました。

## 広島電鉄キャンペーン

### 広電電車・広電バスに乗って 広響の音楽に出会おう!

広響ラッピング電車を運行していただいている広島電鉄が、交通系 ICカード「PASPY」を使って広電電車・広電バスにご乗車された方を対象に、抽選で広響コンサートペアチケットなどが当たるキャンペーンを実施しています。「PASPY」を使って、広島電鉄の電車またはバスに各応募期間中に10回以上



ご乗車された方を対象に、抽選で「下野竜也の新ディスカバリー・シリーズ」のペアチケット、秋山音楽監督のサイン入り著書、楽団員のサイン入りCDが当たるキャンペーンです。応募はがき付きチラシをご覧ください。

応募期間	応募方法
【第2期】 5月 2日(火)~ 9月 4日(月) 【第3期】 9月 5日(火)~10月23日(月) 【第4期】 10月24日(火)~ 1月22日(月)	広電の各定期券窓口(営業時間内のみ)や広電電車・広電バス車内などで配布される応募はがきに必要事項をご記入の上、ご応募ください。

- 広電電車テレホンセンター ☎082-242-0022(平日9:00~17:45)
- 広電バステレホンセンター ☎082-221-0050(平日9:00~17:45)

## 音楽の芽プロジェクト

### P3 HIROSHIMA

#### 春の招待事業

5月14日(日)音楽の花束~名曲コンサート「春」において、「P3 HIROSHIMA 春の招待事業2017」を開催いたしました。今回は広島県内へ転居された5組14名のご家族を対象に行いました。ゲネプロ鑑賞、指揮者・コンサートマスター・首席奏者との写真撮影や、



普段見ることのない舞台裏を見学するバックステージツアーなどを体験したあと、コンサートを鑑賞していただきました。初めてオーケストラのコンサートを鑑賞された方も多く、興味深く楽しまれていました。

#### 結成10周年記念事業

5月15日(月)に、「P3 HIROSHIMA 結成10周年記念事業」として、広島赤十字・原爆病院を訪問しました。広島交響楽団からは石井郁子、大心池由美、伊達真帆、遠藤和子、サンフレッチェ広島から



は千葉和彦、アンデルソン・ロベス、広島東洋カープからはマスコットキャラクターのスライリーが参加しました。

## 公開練習のお知らせ

【場所】JMSアステールプラザ内  
オーケストラ等練習場  
【時間】10:30~16:00

広響の活動をより多くの方にご理解いただくため、定期演奏会の練習を公開しております。コンサートまでの音づくりの現場をご覧いただけるまたない機会です。お誘いあわせのうえ、ぜひご来場ください。(就学前のお子様の同伴はご遠慮ください。)

練習中は随時入退場できますが、昼休憩の間はご入場いただけません。また、練習は早く終了する場合がございます。予めご承知おきください。

♪9月の予定  
9/5(火)・6(水)・7(木)  
【第373回定期演奏会(9/8)のリハーサル】  
♪10月の予定  
10/24(火)・25(水)・26(木)  
【第374回定期演奏会(10/27)のリハーサル】

## オーケストラ

### 音楽鑑賞教室

- 7月10(月) 三次市音楽鑑賞教室
- 8月1(火) 岩国市音楽鑑賞教室
- 8月30(水) 31(木) 呉市音楽鑑賞教室
- 9月1(金) 呉三津田高校音楽鑑賞教室
- 9月19(火) 府中町立府中北小学校音楽鑑賞教室
- 9月20(水) 江田島市音楽鑑賞教室

※入場は関係者のみ

## 中期定期会員募集中!

【お申し込み期間】9月7日(木)まで

料金(3回)	9/ 8 18:45	第373回定期演奏会
S席 12,500円	10/27 18:45	第374回定期演奏会
A席 12,000円 B席 11,500円	11/14 18:45	第375回定期演奏会

お申し込みは広響事務局まで(082-532-3080)

9月から11月までの定期演奏会全3公演を、座席指定でお得にご鑑賞いただける中期定期会員を現在募集しています。



©Shumpei Ohsugi  
第373回定期演奏会  
指揮:クリスティアン・アルミンク



ヴァイオリン:  
セルゲ・ツィンマーマン  
第374回定期演奏会  
指揮:下野竜也



ヴァイオリン:  
ジュリア・ウェゼリ  
第375回定期演奏会  
指揮:ハンヌ・リントウ